

## 令和4年度 芦屋市権利擁護支援センター 活動状況報告

令和5年3月末現在

### I 権利擁護の専門相談・支援

#### 1) 権利擁護専門相談

##### 1. 専門相談

法律職（弁護士、司法書士）と福祉職（社会福祉士等のセンター職員）による協働型権利擁護専門相談を実施（予約制） 毎週火曜日 ①13：30～14：30 ②14：30～15：30

◎定期および臨時相談：84回実施、計93件（R3：68回・74件、R2：71回・80件）

・定期相談：17回（22件） / 44回（稼働率：38.6% ※R3：19回/44回 43.2%）

・臨時相談：67回（71件）（R3：49回）

※専門職区分、状態区分ごとの集計は別紙参照

相談内容	高齢	障がい	その他	合計	R3
成年後見制度	43	10	0	53	44
金銭管理・財産管理	11	0	0	11	7
債務整理・浪費	9	2	6	17	10
相続・遺言	8	1	1	10	7
その他	17	5	3	25	12
合計	88	18	10	116	80

\*同時に複数の相談内容あり

※「その他」：死後事務、権利侵害（虐待・DV）、離婚問題、行政との折衝、介護事故、など

##### 2. 専門相談員（社会福祉士等）による相談・支援

権利擁護及び成年後見制度等に関する相談（虐待対応を含む）

	R4	R3	R2
新規相談件数	303	292	293
相談対応回数（新規含む）	4,738	4,103	3,309

※相談経路、相談内容、状態区分ごとの集計は別紙参照

※相談内容「その他」の主な内容

一般法律問題（離婚問題、医療裁判、介護事故、など）、老後の不安、死後事務、生活一般（税金、親族間トラブル、ゴミ屋敷、など）、住居の移転問題、など

## 2) 虐待対応

高齢者および障がい者虐待通報への対応を行った。また、対応の進捗状況を確認するため、レビュー会議を行った。

### <高齢者虐待>

		H30	R1	R2	R3	R4
養護者による虐待	通報件数	44	73	72	89	86
	判定数	37	65	61	75	80
	判定率	84.1%	89.0%	84.7%	84.3%	93.0%
	虐待認定	15	20	20	20	19
	認定率	34.1%	27.4%	27.8%	22.5%	22.1%
	当該年度最終終了	6	13	6	1	5
	最終率	40.0%	65.0%	30.0%	5.0%	26.3%
施設	通報件数	10	3	3	5	1

### <障がい者虐待>

		H30	R1	R2	R3	R4
養護者による虐待	通報件数	9	10	18	32	37
	判定数	5	9	15	24	34
	判定率	55.6%	90.0%	83.3%	75.0%	91.9%
	虐待認定	2	2	1	5	6
	認定率	22.2%	20.0%	5.6%	15.6%	16.2%
	当該年度最終終了	0	1	0	2	2
	最終率	—	50.0%	—	40.0%	33.3%
施設	通報件数	2	1	2	2	2

\* 判定、認定、最終・終了件数は当該年度通報に対する当該年度中の件数

判定率＝当該年度判定数÷通報件数

認定率＝当該年度虐待ありの件数÷通報件数

最終率＝当該年度通報で当該年度に最終・終了した件数÷当該年度虐待ありの件数

### <虐待関連会議>

会議名	R4	R3	R2
情報共有ミーティング	105	90	92
コアメンバー会議	124	105	87
虐待対応ケース会議	34	47	8
最終・終了会議	16	6	11
レビュー会議（高齢）	8	8	8
レビュー会議（障がい）	3	3	2

## II 後見センター機能

### 1) 法人後見業務

成年後見制度に基づき、判断能力の不十分な方の財産管理や身上保護について、芦屋市権利擁護センター受託法人が成年後見人等を受任。

	社会福祉協議会				PAS ネット			
	R3 末	新規	終了	R4 末	R3 末	新規	終了	R4 末
後見	1	0	0	1	7	2	1	8
保佐	1	1	0	2	5	2	0	7
補助	0	0	0	0	1	0	0	1
後見監督	2	0	0	2	0	0	0	0
	4	1	0	5	13	4	1	16

#### <後見業務>

支援内容	R4	R3
本人と面会（安否確認、状況確認）	576	615
本人からの報告・苦情・相談等	436	559
本人との連絡調整、通院同行など（その他）	183	228
支援者との連絡調整・報告	1,665	1,084
関係者との面談・打合せ	665	403
支援会議	23	22
生活費等金銭の受け渡し	79	91
支払い	328	248
福祉サービス利用支援（契約・更新・確認など）	25	4
事務手続き 行政	279	243
事務手続き 金融機関	283	259
事務手続き その他	267	163
家庭裁判所への報告	18	33
その他	137	75
計	4,964	4,027

### 2) 後見に関する相談・支援

	R4	R3	R2
制度説明	286	247	187
申立て手続き支援	966	828	689
候補者調整	98	—	—
後見活動支援	148	62	85
親族後見人支援	12	—	—
その他	238	320	282
計	1,748	1,457	1,243

※人材バンクの専門職が申立て（手続き・候補者）に関わったケース：のべ 37 件

### 3) 福祉サービス利用援助事業

成年後見制度の補完的な事業として、福祉サービス利用援助事業にて日常金銭管理等の支援を行う。

<PAS ネット>

R3 末	新規契約	解約・終了	R4 末
13	4	11	6

\*内訳 【属性】 高齢者：5件 障がい者：0件 その他：1件

【生活保護】 受給：3件 受給なし：3件

<参考：社会福祉協議会>

R3 末	新規契約	解約・終了	R4 末
34	14	6	42

\*内訳 【属性】 高齢者：28件 障がい者：13件 その他：1件

【生活保護】 受給：18件 受給なし：24件

## Ⅲ 権利擁護支援ネットワーク機能・その他事業

### 1) 権利擁護支援者の養成・育成

地域の権利擁護支援の担い手（第三者後見人含む）を養成し、その活用を図り、必要な支援者を確保し、権利擁護支援の推進を図る。

1. 今年度は「権利擁護支援者養成研修」未実施

2. 人材バンク登録者（令和5年4月末現在）

	受講生	人材バンク登録者
平成27年度以前	174	17
平成28年度	29	7
平成29年度	23	7
平成30年度	19	8
令和元年度	23	7
令和3年度	14	4
合計	282	50

3. 人材バンク登録者の活動状況

後見活動支援員	1名	PAS
生活支援員	4名	社協福サ：4名
権利擁護推進員	0名	
介護サービス相談員	15名	
障がい者福祉施設等相談員	0名	
市民後見人	2名	候補者登録：5名

#### 4. フォローアップ研修等の実施

##### (1) 障がい者福祉施設等相談員向け研修

日時：令和4年7月28日（木）10：00～12：00

内容：「援助者として必要とされる障がいのある人への支援の基本について」

講師：木下隆志氏（兵庫県立大学大学院教授）

参加：10名

##### (2) 介護サービス相談員・障がい者福祉施設等相談員向けフォローアップ研修

日時：令和4年11月30日（水）14：30～15：30

内容：「施設における不適切なケアと介護サービス相談員の関わり」

講師：和田周郎氏、土肥拓路氏（高齢者総合福祉施設「愛しや」）

参加：17名

##### (3) 人材バンクフォローアップ研修

日時：令和4年12月14日（水）13：30～16：00

内容：「セルフネグレクトと権利擁護支援」

講師：岸恵美子氏（東邦大学看護学部・大学院看護学研究科教授）

参加：21名

##### (4) 「西宮市権利擁護支援者養成研修」公開講座

日時：令和5年1月14日（土）13：00～16：00 ※オンライン配信

内容：「権利擁護支援としての成年後見」

「専門職・法人・親族・市民等による後見活動」

「成年後見の動向と課題」

講師：水島俊彦氏（日本司法支援センター 本部 常勤弁護士）

##### (5) 人材バンクフォローアップ研修

日時：令和5年2月16日（木）14：00～16：00

内容：「地域自立生活支援の基本的理解」

講師：清水明彦氏（西宮市社会福祉協議会）

参加：20名

##### (6) 芦屋市権利擁護フォーラム

「Life 私を生きる ～よりそい歩む後見人～」

日時：令和5年3月11日（土）13：30～16：30 ※ハイブリッド開催

内容：①講演「成年後見制度と意思決定支援」

②スライドショー「マンガで成年後見」

③パネルディスカッション

登壇者：①③鶴浦直子氏（大阪公立大学大学院 生活科学研究科）

③森川太一郎氏（兵庫県弁護士会）、田中ふみゑ氏（親族後見人）

参加：55名（来場 31名、オンライン 24名）

## 2) 介護サービス相談員派遣事業

昨年度から引き続き zoom を活用したオンライン面談にて実施。

<活動人員> 15名 (登録: 31名)

<活動協力施設> 4施設

開催日	内容
令和4年10月24日	受入事業所情報交換会
令和4年11月30日	中間報告会
令和5年3月30日	総括会議

## 3) 障がい者福祉施設等相談員派遣事業

今年度は新型コロナウイルス対策のため実施できず。

## 4) 終活支援事業

65歳以上の市民を対象に「ろうスクール Ashiya」を2地区(潮見・精道)にて各高齢者生活支援センターと協働で開講。

- ・潮見 11名参加 ※平均年齢: 76.5歳
- ・精道 11名参加 ※平均年齢: 84.5歳

<カリキュラム>

日時		内 容
10月4日・6日 13:00~16:15	入学式 授 業	エンディングノートは書いた方がいい? 老い支度①~遺言・相続・死後事務委任~
10月11日・13日 13:00~16:30	授 業	老い支度②~成年後見制度~ 生命保険見直し隊 おいしく食べて健康生活
10月19日 12:30~16:00	大人の遠足 (西法寺)	自分にできる地域貢献 知っておきたい葬儀やお墓 地域とのつながり
10月25日・27日 13:00~16:15	授 業	介護保険はどう使う? 高齢者の施設ってどんなところ? 人生会議~自分らしい生き方、老い方を考える~

## 5) 研修・視察等の対応

### 1. 講師派遣

開催日	講座名・団体名
令和4年6月15日	生活支援型訪問サービス従事者研修①
令和4年8月23日	芦屋市ケアマネジャー友の会 権利擁護研修 「芦屋市権利擁護支援センターについて」
令和4年10月5日	生活支援型訪問サービス従事者研修②
令和4年11月29日	東山手高齢者生活支援センター 市民向け講座 「成年後見制度とは」
令和5年1月23日	生活支援型訪問サービス従事者研修③

## 2. 視察・ヒアリング

実施日	団体名
令和4年10月12日	兵庫県社会福祉協議会

## 6) その他の事業

### 1. 研修関連

#### (1) 行政等初任者向け権利擁護研修

日時：令和4年7月8日（金）10：00～12：00

内容：①「社会福祉協議会で実施している貸付け等事業」

説明者：三谷百香氏（芦屋市社会福祉協議会 相談支援係）

②「家計改善支援事業について」

説明者：須藤崇史氏（グリーンコープ生協ひょうご 生活再生相談室）

③「権利擁護支援の基本」

講師：上田晴男氏（芦屋市権利擁護支援センター スーパーバイザー）

参加：25名

#### (2) 障がい福祉サービス等従事者向け虐待防止研修

日時：令和4年9月15日（木）14：00～16：00 ※オンライン開催

内容：①「虐待防止委員会の設置と実践報告」

講師：木下隆志氏（兵庫県立大学大学院教授）

②パネルディスカッション

パネリスト：山中勇樹氏（芦屋翠ホーム）、今井映子氏（Kids Developer）

参加：45名

#### (3) 虐待対応従事者研修

日時：令和4年10月31日（月）14：00～16：00 ※オンライン開催

内容：「セルフネグレクトと権利擁護支援」

講師：岸恵美子氏（東邦大学看護学部・大学院看護学研究科教授）

参加：55名

### 2. 「養介護施設従事者等による高齢者虐待」対応マニュアルの改訂

高齢介護課と協働して、虐待対応の帳票および対応フローを修正した。

### 3. 「孤独・孤立による支援課題を抱える人の支援ハンドブック」の作成

権利擁護支援システム推進委員会内にプロジェクトチーム（PT）を発足し、第1回PTを10月28日（金）、第2回PTを3月23日（木）に開催。関係機関へのアンケートおよびヒアリング調査の結果を分析しながら、ハンドブック本体（案）を作成中。

### 4. 成年後見制度利用促進法に関する連絡会

三市（尼崎市、西宮市、芦屋市）、三士会、裁判所が一堂に会し、利用促進に関する取り組み状況や、受任の状況・課題等について意見交換を行った。

## 5. 福祉を高める運動研究会

支援が必要な世帯に対して、民生・児童委員が行った調査を基に、民生・児童委員、行政、社協、包括、基幹相談、権利擁護支援センターなどの関係機関が情報共有を行う。

開催日	地区
令和4年7月6日	潮見、岩園
令和4年7月7日	打出浜、精道
令和4年7月11日	三条、朝日ヶ丘、浜風
令和4年7月12日	宮川、山手

## 7) 運営委員会・専門委員会

- ・運営委員会 第1回 令和4年6月30日  
第2回 令和5年1月20日 ※オンライン開催
- ・専門委員会 第1回 令和4年9月21日（市長申立て）  
第2回 令和4年12月23日（法人後見受任指標、市長申立て）  
※いずれもオンライン開催